

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立玉城青少年の家	対象年度	令和6年度
------	-------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認	
1. 維持管理業務
(1) 清掃	
(2) 保守・点検	
(3) 保安・警備	
(4) 小規模修繕	
(5) 備品購入	
(6) 防犯・防災対策	
(7) 料金徴収業務	
2. 運營業務
(1) 利用実績	
1) 利用者数等	
2) 施設稼働率	
3) 利用料金減免	
(2) 受付・接客	
(3) 広報	
(4) 情報管理	
(5) 職員研修の実施	
3. 活動(受入)プログラム
4. 主催事業等
5. 主な共催事業等
II. サービスの質の評価
1. 施設の利用に関する業務等	
2. 主催事業等	
III. サービスの安定性評価(財務状況)
1. 事業収支	
(1) 収入	
(2) 支出	
2. 経営分析指標	
IV. 総合評価
1. 目標	
2. 評価結果	
附表 経営状況分析シート

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立玉城青少年の家	対象年度	令和6年度
指定管理者	沖縄じんぶんの杜共同企業体 代表者: 一般社団法人沖縄じんぶん考房 指定期間: 令和6年4月～令和7年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

I. 履行確認

I 1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		利用の都度、利用団体による清掃。 職員による日常清掃	日常衛生点検簿 安全点検簿(1日・15日) 所内巡視簿 書類等確認	適正	適切に実施されていると思われる。今後とも定期的な職員による点検・清掃等により、環境整備に努めていただきたい。
〈定期清掃〉	○		職員による日常清掃及び利用者入所前後の施設点検、清掃を実施。委託業者によるゴミの回収(週3回)、貯水槽清掃(年1回)実施	報告書等 書類確認	適正	適切に実施されていると思われる。今後とも関係法令や施設の利用状況等を勘案の上、適切に定期清掃等を実施していただきたい。
〈樹木管理〉	○		-	日常衛生点検簿(毎日)	適正	副所長等の有資格者を中心に適宜芝刈りが実施されている。(刈払機取扱作業教育講習受講者3名。伐木業務関連講習等受講者も在籍)。倒木等の危険性がある樹木についても適切に点検・確認がなされている。今後とも所管課との連絡を密にし、維持管理にあたっていただきたい。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		職員による施設点検(毎日)及び安全・衛生点検(毎月1日・15日)の実施。	日常衛生点検簿、安全点検簿等確認	適正	所内巡視等により適切に行われている。今後とも継続し、良好な研修環境の維持に努めていただきたい。
電気設備点検		○	専門業者と委託契約締結。 月次点検(2ヶ月毎)、年次点検(年1回)実施。 ・月次点検(5/16、7/10、9/13、11/26、1/20、3/17) ・年次点検: 1回(1/20)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
消防設備保守点検		○	専門業者と委託契約締結 年1回実施。 ・機器点検: 2/17 ・総合点検: 2/17	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項の修繕については、所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
水質検査		○	専門業者による水質検査及び消毒用塩素の補充 2ヶ月毎に実施 (4/3、8/22、10/7、12/4、2/26)	報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項の修繕については、所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
簡易水道設備点検		○	専門業者と委託契約締結。 年1回実施 (8/26)	依頼書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。

浄化槽設備点検		○	専門業者と委託契約締結。 月2回実施。 (4/10、4/23、5/13、5/27、6/11、6/24、7/9、7/22、8/5、8/27、9/2、9/17、10/9、10/22、11/5、11/28、12/3、12/16、1/8、1/21、2/7、2/17、3/4、3/24)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
昇降機設備保守点検		○	専門業者と委託契約締結。 年4回実施。 (4/18、7/9、10/9、1/22)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
衛生保守管理業務 (害虫防除業務)		○	専門業者と委託契約締結。ゴキブリ等の小型害虫駆除。 年2回実施 (8/27、3/17)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
貯水槽清掃		○	専門業者と委託契約締結。 年1回実施。 (3/24)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。
LPガス設備点検		○	ガス供給会社変更に伴う消費設備点検。 1回のみ実施。 (4/2)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備	②○	①○	①警備業者と委託契約締結 毎週17:15～8:30迄 ②監視カメラによる常時監視	契約書 警備日誌等	適正	適切に実施されていると思われる。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整のうえ、適切に対処していただきたい。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施 予算:300千円	③○	①② ○	決算:97千円 ①3F女子トイレ洗面台汚水管の詰まり ②宿泊室10のサインパネルの修繕 ③厨房エアコンのスポットダクトの増設	修繕報告書	適正	適切に実施されている。経年検査前に施工業者と連携して初期不良への対応に努めていた。今後も巡回を丁寧に行い、所管課と調整のうえ適切に対処していただきたい。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算-円	○		計画、実績なし	-	-	新築移転時に概ね設備等を整備済みであることもあり、備品購入予算を計上していない。今後は、利用者の活動ニーズ等の把握に努め、必要に応じ備品購入を計画いただきたい。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
防火訓練	○		年2回実施 ① 5月7日届出 5月13日実施 ② 2月28日届出 3月19日実施	自衛消防訓練通知書等	適正	警備員も参加する形で適切に実施されていることを確認した。今後も法令に基づく訓練を確実に実施いただきたい。
防災訓練	-		-	-	-	近年、他施設で津波発生に伴う避難者が訪れる事例があることも踏まえ、防火訓練のうち1回を地震・津波等も想定した防災訓練に変更すること等を検討した。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		令和6年度 徴収実績2,311千円	領収書 現金引継書	適正	適切に実施されていると思われる。今後とも所内ルール等に基づき、厳正な管理に努めていただきたい。
実費負担等徴収	○		令和6年度 徴収実績3,197千円			

1. 維持管理業務 取組改善案	<p>令和6年度は、令和5年12月の新館への移転直後であるため、施設・設備の初期不良が多発していたが、日常点検や施工業者や所管課への連絡等をこまめに行い、不具合の解消に努めていた。</p> <p>また、移転後の新館の環境が高湿な立地環境となったため、カビ対策として除湿20台をリースで調達する等、利用者への影響を最小限に抑えることに注力しながらも、電気・ガスの供給元の変更、エアコンの消費電力に基づく部屋割や、大半の電力を消費する厨房の稼働抑制を目的とする受入プログラムの変更等、多くの工夫により維持管理費の低減に努めている。</p> <p>引き続き、新しい環境を踏まえた運営改善に取り組んでいただきたい。</p>
--------------------	---

I 2. 運營業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和5年度 実績	事業計画 (目標値)	令和6年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
利用者延べ数	14,997人	35,568人	27,302人	182%	77%	令和6年度は、新館効果により、利用者が大きく伸長した。特に学校教育利用と、体育館・研修室が著しく増加している。令和7年1月からWEB予約システムを導入し、利便性の向上と効率的な運用が図られている。しかしながら、目標値の77%の達成であり、光熱水費の高騰や多目的広場整備等も影響していると考えられる。引き続き、需要喚起と施設の安定運営に努めていただきたい。
(利用者内訳)						
学校教育	4,953人	-	10,684人	216%	-	
社会教育	1,885人	-	2,272人	121%	-	
その他	8,159人	-	14,345人	176%	-	
(参考1) 施設ごとの内訳	24,464人	-	38,899人	159%	-	
宿泊室	3,582人	-	7,289人	203%	-	
研修室	3,842人	-	9,385人	244%	-	
体育館(プレイホール)	6,051人	-	15,657人	259%	-	
キャンプ場	0人	-	148人	-	-	
その他	10,989人	-	6,420人	58%	-	
(参考2) 利用者実数	10,958人	-	17,767人	162%	-	
(参考3) 利用団体数	801団体	-	825団体	103%	-	

【評価基準 (①利用状況)】
 目標値に対する達成率
 S : 110%以上
 A : 100%以上、110%未満
 B : 80%以上、100%未満
 C : 80%未満

評価(①利用状況) **C**

2) 施設稼働率

	令和5年度 実績	事業計画 (目標値)	令和6年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	278日	311日	340日	122%	109%	令和6年度は開所・利用日数ともに目標を上回り、稼働体制の改善が成果を上げた。今後も、利用者のニーズに応えつつ、施設の安定運営に努めていただきたい。
利用日数	266日	311日	323日	121%	104%	
利用率	96%	100%	95%	99%	95%	

3) 利用料金減免

	教育活動(規5-2-(1))		障害者(規5-2-(2))		県研修(規5-2-(3))		条例16-1免除		条例16-1減額		備考
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
幼稚園	1件	27人									
小学校	33件	3,497人									
中学校	4件	299人									
高等学校	2件	166人									
特別支援	1件	112人									
大学											
その他学校	1件	64人									
少年団体											
青年団体											
その他団体			13件	307人	13件	719人	17件	419人	0件	0人	
現状分析・課題			<p>利用料金の減免については令和5年度と比べ、学校団体や障がい者手帳を所持した利用者を含む団体での利用が増加したほか、那覇及び島尻教育事務所が実施した教職員の資質向上研修での利用があったことから、減免件数、人数とも約2倍近く増加した。 地域の社会教育施設としての役割を果たしていることがうかがえ、継続して実施していただきたい。</p>								

(2) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		業務日誌、朝礼、所内会議等とおして職員間の情報共有を図っている。 また、朝礼では、各自の業務予定及び進捗を示すことで業務の見える化を図っている。	関係書類等による確認	適正	職員間の情報共有に関する仕組みを積極的に取り組み、風通しの良い職場環境をつくり、組織力の向上を図るなど、適切に実施されている。

(3) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○		事業の開催案内や参加者募集については、SNSやHPでの発信のほか、マスコミや関係機関への広報依頼、関係機関への広報依頼、来所者や事業開催時の閉会式などで案内を実施している。	関係書類等による確認	適正	新たな利用者の開拓に向け、HPの更新、Canvaを活用した訴求力のある広報デザイン、積極的なSNSの活用など、社会教育に対する敷居を低くするなどの取組みが適切に実施されている。

(4) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する		○	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報管理取扱いは規則に則り対応している。 ・朝礼等で不定期に注意喚起している。 ・個人情報に係る廃棄書類のシュレッダーによる破砕を図っている。 	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。今後も、所内ルールの確実な履行や研修の実施等により全職員の意識の持続、個人情報の適切な管理を徹底していただきたい。

(5) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
業務仕様書に基づく職員研修の実施		○	<ul style="list-style-type: none"> ①通信教育:生涯学習コーディネーター受講1名(6月)、②プロジェクトアドベンチャー指導者養成山梨研修派遣1名(7月)、③労働安全衛生特別教育(刈払い)受講2名(10月)、④繁多川公民館インターンシップ派遣(10月)2名、⑤Canva実践講座受講(初級編)研修8名受講(2月)、⑦繁多川公民館市民講座「大西暢雄さん講演会」参加1名(1月)、⑧こどものあそびとこどものあそび場を考えるシンポジウム派遣1名(1月)、⑨琉球大学初級地域公共政策士資格取得プログラム履修1名(通年:※法人予算で受講) 	関係書類等による確認	復命書・受講証明書	職員研修は、多様な分野の外部研修を職員に積極的に受講させ、職員の専門性や地域連携の向上に寄与する充実した取り組みが行われている。今後も継続して研修を実施していただきたい。

I 3. 活動(受入)プログラム

プログラム名	内容等	R5実績		R6実績		整合性の検証 (前年比)	現状分析・課題
		回数	人数	回数	人数		
野外炊飯	野外で火をおこし、グループごとに炊飯活動を行う(カレーライス)	-	-	80	5,643	-	<p>野外炊飯は、主体性や協調性を養う活動として取り入れる団体が多く、利用者から人気のあるプログラムとなっている。</p> <p>その反面、食材の取り扱いや調理場の衛生環境によっては食中毒を引き起こすリスクがあるほか、残飯や生ごみの処理方によっては環境への負荷を与えてしまう。</p> <p>今後は食をととした環境教育プログラムとして質の向上に努めていただきたい。</p>
防災炊飯	カセットコンロやビニール袋を使って災害時でもできるお米の炊き方を学ぶ (防災士と共同開発した災害時にお米を炊くための炊飯プログラム)	-	-	3	148	-	<p>本館建て替え工事により実施できなくなった野外炊飯の代替プログラムとして、令和3年度に開発・導入した。</p> <p>現在では、野外炊飯棟が使用できるようになり、防災炊飯活動を希望する団体は減少したが、主催事業や教育事務所が実施する教職員の資質向上研修での利用実績がある。</p> <p>今後も防災教育の一環として利用の促進に努めていただきたい。</p>
アドベンチャーウォーク	山道や岩の間の洞窟など、自然の中のコースを歩く	-	-	184	5,036	-	<p>現在、アドベンチャーウォークの利用について把握できているのは、事前に利用予約のある学校団体や学童団体がほとんどで、個人利用の多くは事務所で受付をせず利用していることが多く、正確な利用人数が把握できていない。</p> <p>今後は駐車場やウォーク入口に利用人数を報告する仕組みを構築していただきたい。</p>
キャンプ	野外にてテントの扱い方を学び、テント泊を体験する	-	-	2	277	-	<p>現在、大人数を収容できるキャンプスペースが無く、小規模な団体(テント8張程度まで)のみ受入れを可能としている。</p> <p>また、キャンプ泊利用団体であっても、当日の天候状況(雷注意報発令時など)によっては本館での宿泊に変更している。</p> <p>なお、新キャンプ場の完成予定である令和8年度以降は、自然体験活動の醍醐味でもあるキャンプについて積極的な利用促進を図っていただきたい。</p>

キャンプファイヤー	野外で大きな炎を囲み、団体の親睦を深める	-	-	17	1,061	-	<p>キャンプファイヤーは火を囲むことで自然と一体となり、リラックスして仲間との絆や友情を育むことができるほか、礼儀や感謝の気持ちを育む教育的な意味合いがあり、野外炊飯と並んで利用の多いプログラムとなっている。</p> <p>しかし、屋外の活動のため天候に左右されやすいほか、令和7年度から本格的に着手される営火場拡張工事に伴い、令和7年3月より利用を停止し、キャンドルファイヤーの利用を案内している。</p>
キャンドルファイヤー	<p>キャンドルの炎を囲んで団体の親睦を深める</p> <p>(雨天時のキャンプファイヤー代替プログラム)</p>	-	-	13	1,481	-	<p>キャンドルファイヤーは雨天時の代替プログラムとして行われることが多いが、天候に左右されず火の管理が容易であること、小規模な団体でも実施が可能であるという利点がある。</p> <p>令和7年度には営火場拡張工事が予定されており、工事期間中はキャンドルファイヤーの利用が多くなると見込まれる。</p>
ナイトウォーク	玉城青少年の家周辺の夜道を歩いて、日中との違いを感じる	-	-	4	252	-	<p>ナイトウォークでは、昼間とは異なる雰囲気や生物が観察できる可能性があることから、利用者からの関心も高いが、現在、定型のコース設定が無いため、安全に配慮しグスクロード公園までの往復をコースとして提案している。</p> <p>今後は夜の観察が楽しめる新たなコースを設定していただきたい。</p>
星空観察	天体望遠鏡を使って、自然の中で星空を観察する	-	-	19	813	-	<p>星空観察をとおして、星空への好奇心や探求心を育むほか、天体望遠鏡を使うことで、星空や宇宙への興味関心を持つきっかけづくりとする。</p> <p>しかし、天候に左右されることから、悪天候時の代替案(望遠鏡の組立てや天体観測アプリを活用した星空紹介など)を設定していただきたい。</p>
なんじいビンゴ	<p>施設敷地内に隠されている印を探し、散策を楽しむ</p> <p>(施設全体の踏査をテーマにした探検ゲームをつじた安全利用を推進するためのプログラム)</p>	-	-	22	1,775	-	<p>施設敷地内(25カ所)に設置された「なんじい」を探し当てるプログラムで、天候に左右されることなく楽しむことができる。</p> <p>このプログラムは南城市教育委員会が実施した企業ミッション型PBL授業で、大里中学校2学年生徒(5名)が提案したものを、実活用に結実させたものである。</p> <p>今後も、学校との連携等を検討していただきたい。</p>
野草でビンゴ	<p>指定された植物を敷地内で探し出し、採取する</p> <p>(野草探しをテーマとする施設の探検ゲームをつじた安全利用を推進するためのプログラム)</p>	-	-	1	168	-	<p>施設内に自生する植物を仲間と協力して採取し、ビンゴゲーム形式で楽しみながら散策できるほか、近辺に生息する昆虫を見つけたり、野草の名前を覚えることのできるプログラム。</p> <p>今後、新館周辺の植物に合わせて、課題シートの内容を検討していただきたい。</p>

しげんのかケラ	課題シートの答えを探しながら、屋外を散策する (施設内の自然ををテーマとする施設の探検ゲームをつうじた安全利用を推進するためのプログラム)	-	-	10	759	-	自然を集中して観察することで気づきの促進、想像力の活性化、好奇心や探求心の向上が期待できほか、答えが一つではないものを探すことで、自然を満喫しながら散策を楽しむことができる。 利用者への周知を徹底し、利用促進に努めていただきたい。
波乱の旅路	渡り鳥の渡りを体験しながら、鳥の生態や生育環境、人間との関りについて考える力を引き出す環境教育プログラム (プロジェクトワイルド鳥編を参考に導入した自然体験プログラム)	-	-	0	0	-	令和3年度より開始された本館新築工事に伴い、制限された活動範囲での可能な新規プログラムとして導入した。プロジェクトワイルドの要素を取り入れた環境教育プログラムであるが、利用者の反応が薄い。 今後の利用促進を努めていただきたい。
グラウンドゴルフ	ボールをクラブで打ち、ホールポストにできるだけ少ない打数で入れるゲーム	-	-	0	0	-	グラウンドゴルフは年齢や性別、障がいの有無に関係なく、誰でも気軽に楽しめることから、主に障がい者団体や高齢者団体から好評のプログラムである。 しかし、新キャンプ場造成工事に伴う活動場所の制限により、現在ではプログラムを実施していない。 また、広大なスペースが必要であること、モルックなどの新たなスポーツの普及もあり、今後利用者のニーズを検討していただきたい。
モルック	モルックを投げてスキットルを倒し、合計点を競う	-	-	10	1,119	-	本館建て替え工事に伴う活動制限及び雨天時の代替プログラムとして、令和3年度より本格的に導入した。 モルックの普及に伴い徐々に利用が増えていること、少数でも大人数でも楽しめること、ある程度の広さがあれば活動できるから、今後はグラウンドゴルフに代わって利用増が見込まれる。
パイブリレー	半分に切ったパイプを使いボールをゴールまで運ぶ (プロジェクトアドベンチャーの体験プログラムを参考に導入したチームワーク養成プログラム)	-	-	5	291	-	本館建て替え工事に伴う活動制限及び雨天時の代替プログラムとして、令和3年度より本格的に導入した。 参加者のコミュニケーションや団体力向上に期待できることから、今後は学校団体を中心に認知度を高め、利用の促進に努めていただきたい。
むかでレース	複数人の足をベルトでつないで前進し、ゴールまでの時間を競う (プロジェクトアドベンチャーの体験プログラムを参考に導入したチームワーク養成プログラム)	-	-	0	0	-	本館建て替え工事に伴う活動制限及び雨天時の代替プログラムとして、令和3年度より本格的に導入した。 参加者のコミュニケーションや団体力向上に期待できることから、今後は学校団体を中心に認知度を高め、利用の促進に努めていただきたい。

フープリレー	複数人で円になって手をつなぎ、フープを一周させる時間を競う (プロジェクトアドベンチャーの体験プログラムを参考に導入したチームワーク養成プログラム)	-	-	0	0	-	本館建て替え工事に伴う活動制限及び雨天時の代替プログラムとして、令和3年度より本格的に導入した。 参加者のコミュニケーションや団体力向上に期待できることから、今後は学校団体を中心に認知度を高め、利用の促進に努めていただきたい。
玉城焼	沖縄県認定工芸士による指導で自由に作る陶芸体験	-	-	3	240	-	沖縄の焼き物文化の魅力を学び、郷土愛を育むことができるほか、創造性、集中力の向上、達成感や満足感が得られる体験活動として今後も実施していただきたい。 また、室内での活動のため、天候に左右されることがないことも利点である。
計		-	-	373	19,063	-	

I 4. 主催事業等

事業計画	事業区分 (該当に○)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	主催	自主						
スターウォッチング 入門～自由に星空 に触れてみよう	○		4月13日	小中学生とその 保護者	20	17	118%	天候不良でも楽しめる星空入門 にするため、スマートフォンア プリの紹介やPCフリーソフトの紹 介、望遠鏡操作体験などバッ ケージ化したことで、安定して高 評価を頂いている。
青少年の家プロ グラム体験会	○		5月18日	施設利用を検討 している方、興 味のある方	20	9	222%	今回からタイトルを変更し、対象 を広くしたことでより興味のある 方の参加があった。参加対象を 広げた一方で子ども連れでの申 し込みがあった。
初心者陶芸教室 ～親子で土に触 れて作品をつくら う	○		6月29日	5歳以上の親子	30	35	86%	講師の教育体験活動への理解 と協力のおかげで格安の参加 費で体験を提供することがで き、金銭面での体験格差を埋め る事業となった。
自然を感じて学 ぼう！～専門ガ イドと生き物さん ぽ	○		10月26日	小学生以上の親 子	20	9	222%	専門講師が同行することでより 多角的に深い学びができた。 アンケートでは生物関連の事業 の要望が多いが、参加者の応募 は少なかつたことから、職員 が講師となって通年開催する ことで要望に応じていただきた い。
玉城青少年の家 でプレイパーク！ ～大人も子ども 自由に楽しもう	○		1月18日	個人・学童	100	90	111%	共同企業体である一万人井戸 端会議と連携し、繁多川公民館 で定期開催しているプレーパ ークを当所で実施した。 プレーパークの趣旨の周知を保 護者に理解してもらう工夫が必要 である。
歴史散歩 津波 古地区～琉球國 北山の末裔を縁 とする本島南部 の集落【区民編】	○		1月19日	津波古在住の 方、または津波 古区に所縁のあ る方	20	28	71%	区の積極的な協力のもと、円滑 な運営ができた。 区民にとって地域の特性や魅 力を再発見するよい機会になっ た。途中、雨天のため屋内での 講話に変更となった。
歴史散歩 津波 古地区～琉球國 北山の末裔を縁 とする本島南部 の集落【県民編】	○		2月9日	沖縄県内在住の 方	20	22	91%	沖縄の集落文化と津波古地区の特 異性や魅力を発見し、参加者各々 が自らの地域と比較することで、新 たな魅力発見や学習意欲の向上機 会につながったと考えられる。
スターウォッチ ング入門	○		3月27日	引率できる大人 がいる 小学生グル ープ、家族	20	15	133%	観察時間を長めに取ることで、 家族での団らんや仲間と過ごす ゆとりの時間を提供できた。 参加者が観察アプリを導入しや すいようwi-fiルーターの設置を 検討。
家族で自然教室 に挑戦だ！～ 移転前に玉チャ レで思い出づくり		○	4月27日～28日	小学生の子ども がいる家族	40	40	100%	普段は学校や団体が利用する 宿泊プログラムを、一般家族へ 提供することで、社会教育や体 験施設の魅力を伝えることがで きた。中学生発案の「隠れなん じいビンゴ」を実施したところ好 評であった。

子どもの遊び祭り in玉城～いつでもどこでもだれとでも一緒に楽しめる子どもの遊びまつり	○	5月5日	一般、子ども連れの家族	150	1464	10%	新館駐車場の共用が始まらないままの事業となり、参加者の移動に不便をかけたが、インターネットやSNSを通じた広報により、過去最高の来場者数につながった。
こどもの遊びつくり隊 ～グループレクリエーションサポーター研修	○	6月12日	学童クラブ指導員、放課後子ども教室、公民館職員等子どもに関わる方	30	40	75%	学童、放課後児童クラブ、児童館、保育園、支援学校、福祉関連など、子どもと接している職員に対し、現場で活用できる種類のレク遊びや理論的学びを提供し、指導者の資質向上の一助になっている。
出張！ミツバチ教室&はちみつ収穫体験	○	7月20日	5歳以上の子どもがいる家族	20	28	71%	ハチをつうじたSDGs学習や疑似体験ゲームを通して、人間をはじめ、他の生き物にとっても大切な生き物であるとの深い理解につながった。
星空の魅力発見～玉城で星空観察	○	8月9日	小学生の子どもがいる家族等の小グループ	0	0	-	連携先(那覇市ほしぞら公民館)の都合により中止
仲村渠の稲作を学ぶ①～稲作発祥の地で田植え体験	○	8月11日	稲作体験に興味のある家族	20	19	105%	地域の歴史文化を大切にす稲作会と連携し、その活動を県民へ伝えることで地域活性のきっかけづくり、田植え体験から食の大切さを学ぶ機会となった。
学びつながら地域づくりを考える～オンライン事例発表セミナー「DX時代の学習ニーズを地域づくりのエンジンに」	○	8月31日	地域づくり、社会教育活動に関心のある方	100	28	357%	今回事例発表の時間を減らし、参加者同士のグループトークの時間を設けた。参加者の想いや課題を話し合う時間を設けることで、意見交換の促進や地域の課題へのアプローチの仕方など様々な意見が出た。
子どもが主役の海遊び～サバニ体験de海の魅力を感じよう！	○	9月21日	小学校4年生～高校生までの青少年(親子参加可)	0	0	-	天候不良のため延期
キャンプという名の防災訓練～キミは48時間を生き抜くことができるか	○	10月12日～14日	小学4年生～中学3年生	25	28	89%	南城市生涯学習課と南城市より派遣された大学生ボランティア、防災士の協力により、事故やケガなく事業を終えることができた。リピーターの児童も複数いることからリーダー養成を視野に入れた工夫を検討していただきたい。
子どもが主役の海遊び～サバニ体験de海の魅力を感じよう！	○	10月20日	小学校4年生～高校生までの青少年(親子参加可)	32	26	123%	海人文化の講話は、子ども達だけでなく、保護者からも、沖縄の文化を深く学べるということで好評である。南城市との連携事業で参加者の満足度は高いが、例年集客に苦戦している。
星空の魅力発見～玉城で星空観察	○	11月8日	小学生のいる家族等の小グループ	40	24	167%	悪天候の中であったが、連携先差職員の専門技能と知識と経験を生かした対応のおかげで、参加者目的の目標物を観察することができた。専門家との連携の有効性を実感できた。
仲村渠の稲作を学ぶ～稲作発祥の地で収穫体験	○	11月10日	稲作体験に興味がある家族	25	23	109%	今回は地元の方も共同参加での開催となったため、地元の方はこちらの安全管理外で行動することがあった。事業参加者との区別がつきづらかった。次年度より改善していただきたい。

手作しめ縄体験～仲村渠稲作会と一緒に作ろう	○	12月1日	しめ縄作りに興味がある家族	20	12	167%	家族単位で一つのしめ縄を作ってもらったが、講師による手直しに時間がかかり少し時間をオーバーしてしまった。しめ縄を作るサポート人材の用意が必要だと感じた。
チャレンジする気持ちを体感するアクティビティ～チームワークゲームを学ぶはじめの一步	○	2月11日	学校や学童クラブの職員、教師を目指す方、子どもの活動にたずさわる方など	20	8	250%	プロジェクトアドベンチャーの概念を、配布資料とアクティビティ(Cゾーンチェック)を合わせて行うことで、チャレンジし他者を尊重することの大切さを伝えることができた。持ち帰り即実践できるよう更なる工夫に努めていきたい。
野外で作ろうエジプト料理～食とおした異文化交流	○	3月2日	沖縄県在住の方	30	29	103%	海外に関心がある方、エジプト料理に興味がある方、異文化交流など、他の事業内容に比べ、参加者の年齢層や目的意識などが多岐にわたる希少な事業となった。初めての外国人講師との調整が良い学びとなった。
学びつながら地域づくりを考える～オンライン事例発表セミナー「地域と連携を通して、地域に誇りを持つ生徒の育成」	○	3月15日	沖縄県在住の方	30	29	103%	教育事務所の社会教育主事等の学校関係者の参加者が目立った。西原中の取り組みが参考になった等の感想が目立ち終了後も講師との意見交換もあり充実した内容となった。
たまぐすくロゲイニング ～知力！体力！チーム力！で 高得点を目指せ！	○	3月20日	全年齢	20	15	133%	今年度で2回目の実施となり、スムーズに運営できる体制が整っている。玉城地域を徒歩で巡り、文化遺産に触れ学ことで見過ごしがちな地域の歴史遺構や歩くこと楽しさを再認識できた事業となった。
計				852	2038	239%	実施24事業、中止1事業

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載し、変更した場合は変更後の内容も記載すること。

(中止した事業についても、事業名を記載し、現状分析・課題欄に中止の理由を記入してください。)

※「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

I 5. 主な共催事業等 ※社会教育的意義・趣旨等に鑑み、施設利用を許可した事業等

事業名	主催者	実施月	対象・内容等	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	備考等
那覇教育事務所 初任者研修	那覇教育事務所	7/25	施設を会場とする令和6年度第6回初任者研修における学級経営等に活かすための実践的指導力の向上を目指した「PA体験プログラム」講義枠の運営	26	26	100%	研修の午前の部を担当 ・活動促進係主任: 茶川大樹
令和6年度第6回 初任者研修	島尻教育事務所	7/26	施設を会場とする令和6年度第6回初任者研修における防災教育に係る体験活動への理解を深める今後の教育活動の充実に資することを旨とした「防災炊飯活動」講義枠の運営	93	93	100%	研修の午前の部を担当 ・活動促進係主任: 茶川大樹
「遊びオリンピックin 沖縄2023」		10/26		200	-	-	中止
令和6年度第4回 沖縄県民カレッジ 広域学習サービス講座	島尻教育事務所	12/14	沖縄県民カレッジ広域学習サービス講座受講生30名を対象とした「災害時にどう生きるのびる？」～超簡単エコパック炊飯の講義の運営	30	20	150%	講座の講師を担当 ・活動促進係主任: 茶川大樹

2. 運営業務 3. 受入事業 4. 主催事業等 5. 共催事業等 取組改善案等	<p>受入プログラムや主催事業では、体験活動の充実や社会教育の推進等において大きな成果を上げている。特に行政・教育事務所・地域・外部団体・公民館等との連携し、模範的なプログラム実施・開発、指導者の育成なども行われている。引き続き、SNSを活用した広報の多様化、職員の研修の充実等安定した事業運営に向けに努め、社会教育の拠点施設としての役割を果たしていただきたい。</p>
--	---

II. サービスの質の評価

アンケート実施方法	書面にて、各利用団体(個人)へ記入依頼し回収する	アンケート内容	評価項目のとおり
-----------	--------------------------	---------	----------

II 1. 施設の利用に関する業務等

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和5年度評価	R6年度 目標	令和6年度評価			
維持管理業務 研修で利用する施設・設備・用具について	<p>〈満足度〉 99%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 83% (133票) ・良い 17% (27票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 1% (1票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清潔で道具が整っている。 ・キャンプファイヤー設備は子供達に大人気だった。 ・プレイホールの備品が豊富でたっぷり遊べた。 ・新しくとても使いやすかった。 ・テーブルやイスも片付けやすい。 ・炊飯棟が広々していて良い。 ・体育館での遊び道具が多い。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BBQがあるとよい。 ・横幕等が貼れる場所が欲しい。 	<p>〈満足度〉 90%</p>	<p>〈満足度〉 99%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 92% (246票) ・良い 6% (17票) ・悪い 1% (2票) ・とても悪い 0% (1票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても綺麗で過ごしやすかったです。 ・バスケ、バドなどたくさん遊び道具があつて最高でした。 ・トイレもシャワーも数が多かったので混むことなく利用できました。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外炊飯棟のほうきの金具が取れていて使用しづらかった。 ・BBQメニューがあつたら、もっと良いと感じた。 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に使用される施設・用具は、清潔で整備が行き届いており、研修室の広さや備品にも高評価が得られている。 ・毎朝、職員で施設の点検や清掃作業を実施しており、特に入所団体が利用する場所は前もって重点的にチェック、清掃して快適安全に過ごしてもらおう努めていることが評価につながったと考える。 	<p>改築により建物、設備等が更新されたことで昨年度に引き続き利用者の満足度は高い。</p> <p>引き続き所管課と調整のうえ、利用者からの意見を反映した施設になるよう努めていただきたい。</p> <p>なお、2年連続で意見のあるBBQについては、令和7年度から活動プログラムとして実施可能とする等の対応が行われている。</p>
維持管理業務 宿泊で利用する施設・設備・用具について	<p>〈満足度〉 97%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 77% (55票) ・良い 20% (14票) ・悪い 3% (2票) ・とても悪い 0% (0票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しくなって使いやすい。 ・広さも十分で良かった。 ・良かった。欲を言えばマットの厚みをもう少し、枕はもう少し低く。 ・炊飯棟も近くなり活動しやすい。 ・とてもきれいで、物品も備わっており良かった。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枕が硬かった。 ・寒かった。暖房が使えるとよかった。 ・宿泊室ベランダに洗濯干し(ロープ等)があるとよい。 	<p>〈満足度〉 90%</p>	<p>〈満足度〉 99%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 81% (101票) ・良い 18% (22票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 0% (0票) <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもきれいな施設で快適でした。 ・寝具等はぐっすり眠れる環境でよかったです。 ・とてもキレイで快適に過ごすことができました。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クーラー風が弱く寝る前少し暑かった。 ・屋上の出口のドアがせまくて車いすが通りにくいがありました。 ・まくらがかたいと思います・(子どもにとって)まくらが高くてかたいと感じました。 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・新館の宿泊室は清潔感があり、快適に過ごせたとの評価が多く、複数団体でも柔軟に部屋割りできる構造が好評だった。寝具も整っており、子どもから大人まで幅広い利用者が安心して宿泊できる環境を提供できたと考える。 	<p>・昨年度に引き続き、利用者の満足度は高いが、バリアフリー面では出入口の幅など改善すべき点が明確になっている。引き続き所管課と調整のうえ、利用者からの意見を反映した施設になるよう努めていただきたい。</p>

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和5年度評価	R6年度 目標	令和6年度評価				
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について	〈満足度〉 99% ・とても良い 73% (101票) ・良い 26% (36票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 95% ・とても良い 27% (10票) ・良い 68% (25票) ・悪い 3% (1票) ・とても悪い 3% (1票)	S	・浴室やトイレは清掃状態が良く、数も十分で混雑が少なかった点が好評であった。新館・旧館問わず衛生的に保たれており、特にシャワーの使いやすさや温水の快適さについて高評価を得ている。	昨年度に引き続き利用者の満足度は高いが、一部利用者からの意見も見られるため、所管課と調整のうえ、利用者の意見を反映した施設になるよう努めていただきたい。
		(良い意見) ・古いけどきれいに整備されていた(旧館)。 ・大浴場じゃなくなったので、子供達が皆安心して入っていた。 ・新しくとても使いやすい。 ・体育館にトイレがあるのがよい。数をもっとあればよい。 ・洋式トイレでバリアフリーもあり、快適に過ごせた。		(良い意見) ・きれいに清掃されていて使いやすかったです。 ・トイレもシャワーも数が多かったので混むこともなく利用できました。 ・シャワーも使いやすくてお湯も気持ち良かったです。			
		(悪い意見) ・トイレに虫が多く出る(旧館)。 ・男子浴室の湯が出なかった(旧館)。		(悪い意見) ・障がい者用トイレの便座の高さが高くて介助に苦労することがありました。もう少し低いといいので、踏み台があると助かります。 ・浴室の清掃を夜中に行うのは不便 ・除湿器の水タンクが全室満杯でした。使用法の説明が欲しかったです。			
維持管理業務	食堂の施設・設備について	〈満足度〉 98% ・とても良い 73% (46票) ・良い 25% (16票) ・悪い 2% (1票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 98% ・とても良い 84% (100票) ・良い 14% (17票) ・悪い 1% (1票) ・とても悪い 1% (1票)	S	・食堂の清潔さ、動線、冷蔵庫の利用、手洗い場の設置などは利用者から高く評価されており、人数が多い団体に対しても柔軟に対応できた点が好印象であった。利用後の掃除も比較的スムーズに行われていた。	昨年度に引き続き利用者の満足度は高いが、一部利用者からの意見も見られるため、所管課と調整のうえ、利用者の意見を反映した施設になるよう努めていただきたい。
		(良い意見) ・冷蔵庫があり助かった。 ・綺麗なので掃除がしやすかった。 ・170人だと狭かったが、補充してくれて全員一斉に食べれて助かった。 ・トイレ、手洗いも近くにあった利用しやすかった。		(良い意見) ・氷や水の提供とてもありがたかったです。 ・清潔感があって食べやすかったです。 ・机に椅子がセットできるので掃除がしやすかったです。			
		(悪い意見) ・手を洗う場所の床が濡れやすいと思った。 ・食事時間について、もう少し融通がきくと嬉しい。		(悪い意見) ・夕食の開始時間が早いと感じたのでもう少し、うしろにしてほしい ・掃除用の水場がほしい。掃除の簡単なマニュアルがほしかった。 ・メニューの食材が細かく分かるともっとありがたいです。			

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和5年度評価		R6年度 目標	令和6年度評価			
運営業務	食堂の提供するメニューについて	〈満足度〉 98% ・とても良い 79% (48票) ・良い 20% (12票) ・悪い 2% (1票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 96% ・とても良い 70% (77票) ・良い 26% (29票) ・悪い 3% (3票) ・とても悪い 1% (1票)	S	・「美味しかった」「子どもたちも満足していた」との声が多数あり、アレルギー対応への配慮も含めて、総じて高評価を得た。残飯も少なく、子どもたちが安心して食事を楽しめる環境を整えられたと考える。	食事の量が少ないことや野菜が少ないといった具体的な改善要望が見られる。 食事料金については、令和7年4月1日から値上げしており、食事のボリューム等について、食堂事業者と調整の上、改善に努めていただきたい。
		(良い意見) ・子供達がおいしいと食べていた。アレルギー対応もありがたかった。 ・ボリュームがありよかった。 ・おいしく量もちょうどよかった。 ・全員完食するほど大好評だった。 (悪い意見) ・おかわりしやすい状況だとよい。 ・幼児食は量が選べるとよい。 ・もう少し温かいと嬉しい。		(良い意見) ・とてもおいしかったです。 ・子供たちが好きなメニューでよかったです。残飯が少なかった。 ・アレルギー用のメニューもあつてよかったです。 (悪い意見) ・夜の食事にもう少しボリュームがほしかったです。 ・最近はしかたないと思いますが野菜が少ないように思いました。 ・食事が冷たい			
運営業務	施設が提供する活動プログラムについて	〈満足度〉 98% ・とても良い 78% (50票) ・良い 20% (13票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 2% (1票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 77% (86票) ・良い 23% (25票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S	・体験型のプログラムは、参加者の学びや交流を促進する内容で、子どもたちからも「楽しかった」「またやりたい」との感想が多く、満足度の高い内容であった。職員の丁寧な指導も評価された。	利用者から高い評価を得られている。工事や移転等により実施できないプログラムの代替案の開発するなど、様々な積極的な取り組みが見られる。 事前説明や案内等を強化し、参加人数や年齢層に応じたより効果的な体験活動を提供できるよう努めていただきたい。
		(良い意見) ・子どもが夢中になっていた。 ・プラズマカーに子供達は大喜びだった。 ・キャンプファイヤーの代わりにキャンドルファイヤーがよかった。 ・モルックが大変楽しかった。 (悪い意見) ・フィールドビンゴができればよかった。 ・利用できないプログラムがあったので残念だった。 ・工事中で活動できないプログラムがあり残念。		(良い意見) ・学生同士が交流しながら活動でき大変良かった。 ・職員の方にていねいにご指導いただき、とてもよかったです。 ・「なんじいをさがせ」も「ネイチャービンゴ」もどちらも子ども達ノリノリでした。 (悪い意見) ・1日目の昼に野外炊飯できると良かった。160人規模でもキャンプファイヤーできると良い。 ・星空観察の際に講師派遣等の制度が活用できれば更に良いと感じました。			

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和5年度評価	R6年度 目標	令和6年度評価				
運営業務	電話や窓口での対応、プログラムの指導について	〈満足度〉 100% ・とても良い 90% (122票) ・良い 10% (14票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 99.5% ・とても良い 86.5% (186票) ・良い 13.0% (28票) ・悪い 0.5% (1票) ・とても悪い 0% (0票)	S	<ul style="list-style-type: none"> 事前相談や打ち合わせ、当日の対応などにおいて「丁寧でわかりやすい」「柔軟に対応してくれた」との意見が多く、職員の対応力は利用者から高い信頼を得ていると自負している。 	利用者から高い評価を得られている。引き続き職員間の連絡調整や対応マニュアルの作成・更新等により、丁寧な対応に努めていただきたい。
運営業務	施設の利用料金について	〈満足度〉 100% ・とても良い 82% (106票) ・良い 18% (23票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 99.6% ・とても良い 83.5% (208票) ・良い 16.1% (40票) ・悪い 0.4% (1票) ・とても悪い 0% (0票)	S	<ul style="list-style-type: none"> 「料金が適正」「公的施設としてリーズナブル」との評価が多数あり、障がい者への料金免除制度も理解・評価されている点は成果の一つと認識している。 	令和5年12月から利用料金を条例規定上限額に値上げしているが、新施設での運営となっていることもあり、利用者には概ね満足いただいている状況にあると思われる。
運営業務	食事料金について	〈満足度〉 100% ・とても良い 63% (37票) ・良い 37% (22票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 97% ・とても良い 66% (86票) ・良い 31% (40票) ・悪い 3% (4票) ・とても悪い 0% (0票)	S	<ul style="list-style-type: none"> 「価格は妥当である」「内容と釣り合っている」といった評価が多数あり、特にアレルギー対応など配慮のある運営が支持されている。 	食事料金について、概ね満足を得られている状況にあると思われるが、令和7年4月1日から値上げしていることから、今後も利用者意見を聴取しながらも、食堂事業者と連絡・調整を密にし、改善に努めていただきたい。

II. サービスの質の評価

II 2. 主催事業等

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	令和5年度評価		R6年度 目標	令和6年度評価		
運営業務（主催・自主事業） 事前の広報について	<p>〈満足度〉 98%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 46% (146票) ・良い 52% (165票) ・悪い 2% (7票) ・とても悪い 0% (0票) <p>(良い意見) ・ラジオで知ることができて良かったです。 ・早めにお知らせがあったので助かりました。 ・パンフ等資料を事前に配っていてわかりやすかった</p> <p>(悪い意見) ・あまり知られると倍率が上がってしまうので、複雑な気持ち。 ・もう少し早めの募集がよいなあとと思う。 ・友人から聞けなかったらわからなかった</p>	<p>〈満足度〉 90%</p>	<p>〈満足度〉 97%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 44% (93票) ・良い 53% (110票) ・悪い 3% (6票) ・とても悪い 0% (0票) <p>(良い意見) ・Instagramにアップ助かります。 ・興味を持つような告知の仕方だった。 ・自治会のLINE広報が素晴らしいと思う。</p> <p>(悪い意見) ・私は届いていませんでした。 ・チラシ、要項だけでは何をやるのかイメージしにくかった。 ・応募の結果がもう少し早くわかるとうれしいです。</p>	S	<p>・「とても良い」「良い」を合わせると97%。 ・広報は前年度に引き続き、メディア媒体への掲載依頼や学童へのチラシ配布、ホームページへの掲載、SNSの活用を促進し、さらに生涯学習振興課や市町村役場や関係機関へ広報協力依頼を行った。 また、今年度からホームページ上では、実施後のアンケート結果や報告写真を掲載することで、当所の取組に興味を持ってもらう工夫を行った。広報の工夫については成果がでてきている。</p>	<p>利用者の満足度は高い。 利用者の意見も参考にしつつ、引き続き、ホームページ・SNSによる発信、行政等へ協力を求め、効果的な広報に努めていただきたい。</p>
運営業務（主催・自主事業） 電話や窓口の対応について	<p>〈満足度〉 100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 69% (211票) ・良い 31% (93票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) <p>(良い意見) ・みなさん優しく丁寧で良かった。 ・前日に電話連絡をいただいたり、丁寧な案内でした。わかりやすく親切でした。</p> <p>(悪い意見) 特になし</p>	<p>〈満足度〉 90%</p>	<p>〈満足度〉 100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い 68% (136票) ・良い 32% (65票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) <p>(良い意見) ・わかりやすく親切でした。 ・事前に電話で内容確認の連絡をいただいたのが丁寧だと思った。 ・親しみ感がありよい</p> <p>(悪い意見) ・落選したのに電話がかかってきて戸惑った</p>	S	<p>・「とても良い」「良い」を合わせると100%。 ・各事業とも、全体的な面で参加者から高い評価を得られた。 ・これまで当所では、参加者受付後、抽選を行い、当選連絡時に、受付時間や持ち物、来所時の駐車場など開催要項の内容を丁寧に説明している。このことが、高評価につながったと考えられる。 ・悪い意見については、当選者発表後、キャンセルがあり、繰り上げ当選の連絡を入れたことに対する意見であった。事前に繰り上げがあることを周知する必要があった。</p>	<p>利用者の満足度は高い。 R7年1月からはWeb受付システムの導入し、利用者の利便性が向上する一方、職員の事務手続きの簡素化にもつながっている。引き続き、改善を図りながら、適切な運用に努めていただきたい。</p>

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和5年度評価	R6年度 目標	令和6年度評価		
運営業務 (主催・自主事業)	事業の内容について	〈満足度〉 100% ・とても良い 81% (267票) ・良い 19% (62票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 79% (175票) ・良い 21% (47票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S ・「とても良い」「良い」を合わせると100%。 ・各事業とも、全体的な面で参加者から高い評価を得られた。 ・日常ではなかなか体験できないことへ安全に挑戦できる場を設定することで、参加者の満足度は高い。 ・悪い意見については、体験の手順や段取りが悪かったため、講師との事前の打合せを綿密に行いたい。	利用者の満足度は高い。 利用者のニーズを考え、自治体等関係団体とも積極的に連携を図り、様々な事業の開発と実施を行っている。今後も、安全に配慮しながら、プログラムの充実に取り組んでいただきたい。
		(良い意見) ・たくさんの発見がありました。 ・また受講したいとおもっています!! ・学びが大きく自然へ興味を持つきっかけになりとてもよかった ・環境のことを考える講義内容で良かったと思う・時流にあっている ・お米の大切さを改めて感じました。 ・田植えから一連の作業ができて良かったです (悪い意見) 特になし		(良い意見) ・火起こしエコパック炊飯が良かった。 ・宿泊ありがスペシャル感があってとても嬉しい。 ・普段触れられないエジプトの食文化に触れられる内容で良かった。 (悪い意見) ・子供と大人それぞれで作ったかった。 ・できればグループ分けをしたり担当を分けてもらえるとわかりやすかった。		
運営業務 (主催・自主事業)	講師の進め方について	〈満足度〉 97% ・とても良い 32% (10票) ・良い 65% (20票) ・悪い 3% (1票) ・とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 68% (152票) ・良い 32% (71票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票)	S ・「とても良い」「良い」を合わせると95%。 ・各事業とも参加者から高い評価を得ている。 ・外部講師との調整が上手くいっていない事業については、指摘を受けているところである。 ・進め方ではないが、屋外や体育館でのマイク(音響)の調整が上手くいかず、聞き取りにくい場面があった。	利用者の満足度は高い。 講師と密に連絡調整を図り、適切に実施していただきたい。
		(良い意見) ・優しい雰囲気にして下さり、時間を気にせずできた ・体験が多く、とてもわかりやすかった ・ちょいちょい挟むダジャレもあり大人も楽しめた ・ユーモアもありわかりやすい ・ゆっくり見れるようペースを合わせてくれた (悪い意見) ・機械の原理が分かる資料があったら良かったです。		(良い意見) ・大人でも子供でもわかるような、聞いていて飽きなかったです。 ・天気に合わせて臨機応変でよかった。 ・子供達が喜ぶような進め方でよかった。 (悪い意見) ・マイク(音響)が聞きづらかった。 ・グループ分け、時間配分、説明の仕方、改善点はたくさんありそうです。		

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者自己評価	現状分析・課題	
	令和5年度評価	R6年度目標	令和6年度評価			
運営業務(主催・自主事業)	参加費について (満足度) 100% ・とても良い 74% (230票) ・良い 26% (81票) ・悪い 0% (0票) ・とても悪い 0% (0票) (良い意見) ・無料は大変うれしい。気軽に参加できたお金もあまりかからなくて良かった。 ・安くて参加しやすい ・安いので同僚と参加しやすい ・高くはなかったのがよかった (悪い意見) ・もう少し控えめだとありがたい ・少し高め ・カレーそばは安くしても良いのでは300円程度	(満足度) 90%	(満足度) 99% ・とても良い 66% (136票) ・良い 33% (68票) ・悪い 1% (2票) ・とても悪い 0% (1票) (良い意見) ・格安でありがたいです。 ・リーズナブルで参加しやすかった。 (悪い意見) ・テキストの内容が金額のわりに薄いと感じた。 ・充実度を高めてほしい。	S	・「とても良い」「良い」を合わせると100%。 ・主催・自主事業共に、リーズナブルな価格設定を行い、より多くの様々な方々が参加できるよう努めている。さらに、手厚い職員対応を心掛けることで、満足度の高い事業を提供できている。悪い意見として有料のテキストに対するものであった。事業内容を充実できるように、改善していきたい。	利用者の満足度は高い。自治体と調整し、利用者の参加費用を抑えるなど、積極的な取り組みも評価できる。引き続き工夫・改善等に努めていただきたい。
1. 受入事業 2. 主催・自主事業 総合評価(各評価項目の平均)	1. 受入事業 満足度 99% 2. 主催・自主事業 満足度 99% 総合評価 満足度 99%	(満足度) 90%	1. 受入事業 満足度 98% 2. 主催・自主事業 満足度 99% 総合評価 満足度 99%	総合評価 96% 評価(②満足度) S	受入事業については新館へ移転してから利用者への案内の改善等、利用者からの意見を大切に改善してきたことが高い評価へつながったと考えられる。主催・自主事業についてはプログラムだけでなく広報についても、関係団体の協力により充実してきているので、今後も、つながりを大切に、工夫改善に努めていく。	

※ 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(4段階評価の場合上位2段の割合)により算定するものとする。
 ※ 「現状分析・課題」欄は具体的に記載すること。

【評価基準(②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満

II. サービスの質の確認・評価 取組改善案	<p>利用者アンケートよりサービスの満足度が高く、全体的に適切な運営がなされている。特にWeb予約システムやハイブリッド講演会など、サービスの利便性と効率性を向上する取り組みが行われている。</p> <p>また、不登校・自立支援団体向けの事業の実施など、地域の教育課題に貢献する取り組みも行われている。今後も自治体や社会教育関連団体等と連携を図り、体験活動の充実促進、利用者数の増加と更なる質の向上及び安定的な運営に努めていただきたい。</p>
---------------------------	--

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

Ⅲ-1. 収支

(1) 収入

単位:千円

収入項目	R5 実績	事業計画 (当初)	事業計画 (変更後)	R6 実績	前年比		計画比		特記事項 (変更理由等)
					(金額)	(%)	(金額)	(%)	
計	973	3,340	3,340	2,332	1,359	240%	-1,008	70%	
利用 料金 収入	宿泊室	803	2,790	2,790	1,782	979	222%	-1,008	64%
	キャンプ場	0	100	100	14	14	-	-86	14%
	研修室及び訓練室	51	200	200	205	154	402%	5	103%
	プレイホール(体育館)	119	250	250	331	212	278%	81	132%
指定管理料	42,809	44,793	44,793	44,793	1,984	105%	0	100%	
計	1,358	2,016	2,016	2,545	1,187	187%	529	126%	
事業 等 収入	主催事業収入	89	87	87	79	-10	89%	-8	91%
	自主事業収入	476	498	498	590	114	124%	92	118%
	その他(薪代・シーツ代等)	793	1,431	1,431	1,876	1,083	237%	445	131%
その他収入(自販機電気料等)	144	120	120	632	488	439%	512	527%	
合計(A)	45,284	50,269	50,269	50,302	5,018	111%	33	100%	

(現状分析・課題)

これまで、コロナ禍や老朽化、新館工事に伴う野外炊飯棟の閉鎖等により減少傾向にあったが、令和6年度は、新館での本格運用開始から1年が経過した。学校団体の利用が回復してきている他、宿泊室が大部屋から少人数仕様(1室8名)になったことで、複数団体の受入が可能となったこともあり、利用料金収入が増加している。

また、新設された体育館も、部活動や学童クラブで多く利用されており、利用料金収入の増に寄与している。

一方、電気代等が高騰する中、教育課程による利用料免除団体の利用も増加しており、運営経費の確保が課題となっている。

(2) 支出

単位:千円

支出項目	R5 実績	事業計 画	事業計 画	R6 実績	前年比		計画比		特記事項 (変更理由等)
					(金額)	(%)	(金額)	(%)	
人件費	21,504	23,180	23,501	23,415	1,911	109%	235	101%	法定福利費含む
賃金	336	470	150	148	-188	44%	-322	31%	非常勤職員給与
報償費	151	200	228	227	76	150%	27	114%	
旅費	36	230	290	277	241	769%	47	120%	
計	6,459	9,177	8,930	8,504	2,045	132%	-673	93%	
需用費	消耗品費	1,241	1,000	960	887	-354	71%	-113	89%
	燃料費	115	180	180	47	-68	41%	-133	26%
	印刷製本費	83	196	195	179	96	216%	-17	91%
	光熱水費	4,902	7,500	7,294	7,293	2,391	149%	-207	97%
	修繕料	113	300	300	97	-16	86%	-203	32%
	その他(食糧費等)	5	1	1	1	-4	20%	0	100%
計	1,919	1,511	1,806	1,644	-275	86%	133	109%	
役務費	通信運搬費	424	400	440	423	-1	100%	23	106%
	手数料	1,238	480	735	727	-511	59%	247	151%
	損害賠償保険料	124	118	118	117	-7	94%	-1	99%
	火災保険料	23	407	407	320	297	1391%	-87	79%
	自動車保険料	110	106	106	57	-53	52%	-49	54%
委託料	7,315	8,734	8,640	8,553	1,238	117%	-181	98%	
使用料及び賃借料	1,012	1,950	1,970	1,949	937	193%	-1	100%	利用増によるシーツ代の増
備品購入費	0	0	0	0	0	100%	0	100%	
負担金	18	18	18	7	-11	39%	-11	39%	
間接経費	2,524	2,470	2,950	2,945	421	117%	475	119%	
公課費	2,223	2,600	2,600	2,451	228	110%	-149	94%	
合計(B)	43,497	50,540	51,083	50,120	6,623	115%	-420	99%	

(現状分析・課題)
 令和6年度の新館移転後の仕様変更により、光熱水費は前年度比149%(+239万円)、法定点検委託費も同117%(+123万円)へと著しく増加し、運営を深刻に圧迫している状況にある。また、高温環境下の結露・カビ対策として11月から大型除湿器20台をリース配置しており、電気代を抑えながらの環境維持負担が大きくなっている。ガスや電力の供給元の切替えや、火災保険や委託業務等の契約の長期化等のコスト削減策を実施しているものの、対処が難しく、抜本的な対策が必要な状況にある。

III.2. 経営分析指標

評価指標	R5 実績	事業計画 (当初)	事業計画 (変更後)	R6 実績	前年比		計画比		特記事項 (変更理由等)
					(金額)	(%)	(金額)	(%)	
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	1,787千円	-271千円	-814千円	182千円	-1,605千円	10%	453千円	-67%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計 (A))	3.9%	-0.5%	-1.6%	0.4%	-	9%	-	-67%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	2.1%	6.6%	6.6%	4.6%	-	216%	-	70%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	49.4%	45.9%	46.0%	46.7%	-	94%	-	102%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出 (B))	16.8%	17.3%	16.9%	17.1%	-	101%	-	99%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	2,900円	1,421円	1,436円	1,836円	-1,065円	63%	415円	129%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	2,855円	1,259円	1,259円	1,641円	-1,214円	57%	381円	130%	

(現状分析・課題)
 新館移転に伴う利用料金見直しで収入は大幅に改善したものの、光熱費高騰や法定点検委託項目の増加で維持管理費が膨らみ、運営を圧迫している。令和6年度は職員の粘り強い努力や育児休暇取得による人件費支出の減によりかろうじて事業収支の赤字を免れたものの、物価高騰や人件費上昇に見合う待遇改善等の対応もできない状態となっており、改善の為、県の対応が必要となっている。

評価(③財務状況) A

【評価基準(③財務状況)】
 収益率(事業収支/収入合計)
 A: 0%以上
 B: -5%以上、0%未満
 C: -5%未満

III. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	新館移転後の環境変化による、支出の増加が非常に大きくなっており、利用料金収入の増や支出面での工夫では対応しきれなくなっていると思われる為、県による改善対応を要する。
------------------------------------	--

IV. 総合評価

IV1. 目標

評価項目	評価指標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	35,568人	36,149人	36,739人	37,338人	
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	

IV2. 評価結果

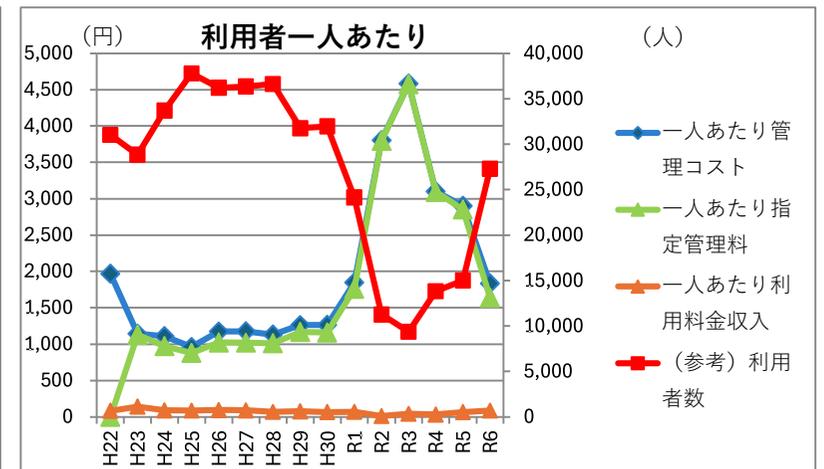
評価項目	評価指標	令和5年度実績	事業計画(目標値)	令和6年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和6年度目標値	
				前年比	計画比					
成果指標	①利用状況	利用者数	35,568	27,302	182%	76.8%	<p>令和6年度は、新館効果により、利用者が大きく伸長した。特に学校教育利用と、体育館・研修室が著しく増加している。令和7年1月からWEB予約システムを導入し、利便性の向上と効率的な運用が図られている。</p> <p>しかしながら、目標値の77%の達成であり、光熱水費の高騰や多目的広場整備等も影響していると考えられる。引き続き、需要喚起と施設の安定運営に努めていただきたい。</p>	C (-10点)	<p>受入プログラムや主催事業では、体験活動の充実や社会教育の推進等において大きな成果を上げている。特に行政・教育事務所・地域・外部団体・公民館等との連携し、模範的なプログラム実施・開発、指導者の育成なども行われている。引き続き、SNSを活用した広報の多様化、職員の研修の充実等安定した事業運営に向けて努め、社会教育の拠点施設としての役割を果たしていただきたい。</p>	35,568
	②満足度	満足度	90%	99%	99%	99%	111%	<p>受入事業、主催・自主事業等において、利用者から高評価を得ており、適切な運営がなされている。継続し、安全安心で満足度の事業を実施できるよう努めていただきたい。</p>	S (20点)	<p>利用者アンケートよりサービスの満足度が高く、全体的に適切な運営がなされている。特にWeb予約システムやハイブリッド講演会など、サービスの利便性と効率性を向上する取り組みが行われている。</p> <p>また、不登校・自立支援団体向けの事業の実施など、地域の教育課題に貢献する取り組みも行われている。今後も自治体や社会教育関連団体等と連携を図り、体験活動の充実促進、利用者数の増加と更なる質の向上及び安定的な運営に努めていただきたい。</p>

財務指標	③財務状況	収益率	3.9%	-0.5%	0.4%	9%	-1699%	新館移転に伴う利用料金見直しで収入は大幅に改善したものの、光熱費高騰や法定点検委託項目の増加で維持管理費が膨らみ、運営を圧迫している。令和6年度は職員の粘り強い努力や育児休暇取得による人件費支出の減によりかろうじて事業収支の赤字を免れたものの、物価高騰や人件費上昇に見合う待遇改善等の対応もできない状態となっており、改善の為、県の対応が必要となっている。	A (5点)	新館移転後の環境変化による、支出の増加が非常に大きくなっており、利用料金収入の増や支出面での工夫では対応しきれなくなっていると思われる為、県による改善対応を要する。	0%以上
活動指標	④重点取組事項	施設が提供する活動プログラム(満足度)	98%	90%	100%	102%	111%	・体験型のプログラムは、参加者の学びや交流を促進する内容で、子どもたちからも「楽しかった」「またやりたい」との感想が多く、満足度の高い。職員の丁寧な指導も評価された。	S (10点)	今後も利用人数や年齢等に応じた、安心・安全で質の高いプログラムの提供に努めていきたい。	90%

総合評価	<p>令和6年度の利用者数が前年比182%と大幅に増加したが目標値にと届かなかった。しかし、満足度は高水準であり、全体として高評価を得ている。事業についても、社会教育の拠点施設として、様々な機関と連携しながら、体験活動の推進等が行われている。一方で、光熱費の高騰などにより収益率は低迷し、経営課題となった。引き続き、安定した運営に努め、社会教育拠点施設としての役割を果たしていただきたい。</p>	A (25点)
------	--	------------

経営状況分析シート 【施設名称：玉城青少年の家】

指標			直営	指定管理①					指定管理②					指定管理③				指定管理④	
			単位	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32,276	32,803	33,338	33,882	34,435	34,997	35,568
		実績	人	31,032	28,851	33,699	37,774	36,193	36,344	36,625	31,758	31,950	24,121	11,278	9,356	13,834	14,997	27,302	
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99.0%	73.5%	33.8%	27.6%	40.2%	42.9%	76.8%
		H22比	%	-	93%	109%	122%	117%	117%	118%	102%	103%	78%	36%	30%	45%	48%	88%	
財務指標	指定管理料		千円	0	32,617	32,726	33,272	37,111	37,111	37,111	37,111	37,111	42,420	42,809	42,809	42,809	42,809	44,793	
	県負担割合 (指定管理料/管理費計)		%	0	98.9%	87.6%	91.6%	87.4%	86.7%	89.3%	92.5%	91.8%	95.2%	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%	98.4%	89.4%
	利用料金収入		千円	2,634	4,088	2,990	3,294	3,395	3,256	2,561	2,399	2,136	1,685	133	390	470	973	2,332	
	利用料金比率 (利用料金収入/収入計)		%	100%	11.0%	8.0%	8.5%	8.0%	7.7%	6.1%	5.8%	5.2%	3.7%	0.3%	0.9%	1.1%	2.1%	4.6%	
	収入計		千円	2,634	37,183	37,589	38,636	42,462	42,382	41,647	41,396	41,024	45,768	43,601	44,355	44,016	45,284	50,302	
	管理費計		千円	61,058	32,979	37,364	36,340	42,462	42,801	41,538	40,138	40,431	44,540	42,889	42,889	42,893	43,497	50,120	
	収支		千円	-58,424	4,204	225	2,296	0	-419	109	1,258	593	1,228	712	1,466	1,123	1,787	182	
	収益率 (収支/収入計)		%	-2218.1%	11.3%	0.6%	5.9%	0.0%	-1.0%	0.3%	3.0%	1.4%	2.7%	1.6%	3.3%	2.6%	3.9%	0.4%	
/単位	一人あたり管理コスト		円	1,968	1,143	1,109	962	1,173	1,178	1,134	1,264	1,265	1,847	3,803	4,584	3,101	2,900	1,836	
	一人あたり指定管理料		円	0	1,131	971	881	1,025	1,021	1,013	1,169	1,162	1,759	3,796	4,576	3,094	2,855	1,641	
	一人あたり利用料金収入		円	85	142	89	87	94	90	70	76	67	70	12	42	34	65	85	



実績変動の要因分析

R6年度	
R5年度	
R4年度	
R3年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減